



AWS に移行してアプリケーションを モダナイズする

Windows および Microsoft SQL Server 2008 のサポート終了後の準備
はできていますか？



目次

- 3 はじめに
- 8 計画
- 13 エコノミクス
- 21 移行
- 30 パートナー
- 31 終わりに

アプリケーションのモダナイズにより、成長を促進して総所有コストを削減

インフラストラクチャをクラウドへ移行することは新たな常識で、現代の市場で競争力を維持するにはとても重要です。

アプリケーションをクラウドに移行することはビジネス上避けられない要素となりました。レガシーアプリケーションの管理は高額なため利益が削減されてしまい、通常、ビジネスへの付加価値もありません。クラウドへの移行を選択すると、組織の価値あるリソースを保護して時間のかかるタスクやコストを削減し、効率性が高まります。

技術投資への貴社のアプローチを再考し、クラウドへの移行に伴う複雑さとコストの両方を緩和しましょう。クラウドでは、キャパシティープランニングは簡素化されており、

ボタンをワンクリックするだけで管理できる簡単に拡張可能なインフラストラクチャを提供します。インフラストラクチャ管理は自動化およびアウトソースされるため、既存の IT 投資を最適化することに注力できます。

Amazon ウェブ サービス (AWS) に移行することにより、組織は中核となる使命に再び集中し、新しいビジネスイニシアティブとイノベーションに注力するためのリソースを解放できます。このクイックガイドには、AWS への移行に関する重要なタッチポイント、ステップ、考慮事項がまとめられています。

ウ

2019 年 7 月 9 日: この日付を以って、Microsoft は SQL Server 2008 および 2008 R2 の延長サポートを終了します。この機会に、ご利用の SQL Server 2008 だけではなく、戦略全体を確認、評価、合理的に考慮することをお勧めします。クラウドへの移行により、ビジネスは俊敏に拡張できるようになります。移行は瞬時に完了するものではありませんが、AWS なら移行プロセスに伴う負担を緩和することが可能です。

AWS のご紹介

Windows Server 2008 や SQL Server 2008 のようなレガシーアプリケーションから移行するアプローチを考慮する場合、10 年先を見据えることが重要です。AWS はご利用の Windows や SQL Server インフラストラクチャをクラウドにリホストするための主要プラットフォームです。AWS は柔軟な導入および操作、データベースをモダナイズするための堅牢なオプション、拡大し続ける競争力の高いサービスラインナップ、革新的なサービスを提供し、長年、お客様から頂いたフィードバックをもとに構築されています。AWS は貴社が今日そして数十年後に必要とするものを提供し続けます。

AWS は、Windows ワークロードのクラウドでの実行において 10 年の経験を有します。これには、他のどのクラウドプロバイダーも匹敵しません。Windows および SQL のデータベースやアプリケーションに AWS が最適なのは明らかです。

AWS は、マーケットシェアが最大 57% で、Microsoft ワークロード向け Cloud IaaS 分野で、リーダーに位置づけられる (IDC 調べ)*

*出典:『IDC, Windows Server Operating Environment Market Update, Doc #US44217118, Aug 2018.』

IDC の調査によると、AWS を導入すると、企業は投資回収期間を 6 か月に短縮し、総所有コスト (TCO) を 64% 削減できることがわかりました。

AWS への移行では、貴社がアプリケーションの移行方法や移行のタイミングを決めることができます。業界で最も信頼されているインフラストラクチャを広範なサービスとともに活用しましょう。さらに、クラウドへの移行とアプリケーションのモダナイゼーションの計画をビジネスニーズに応じてカスタマイズできます。分厚い契約書や複雑なライセンスは不要です。たとえば、AWS ではアプリケーションの「リフトアンドシフト」やリファクタリングができるほか、完全に再プラットフォーム化でき、組織に最適な選択が行えます。そして最終的に、コスト削減、効率性の向上、既存の投資を最大限に活用できます。

AWS がお客様に提供するもの



イノベーション

AWS はレガシー Windows や SQL 2008 アプリケーションをモダナイズし、より新しく革新的なソリューションに移行するための機会を与えます。



オプション

AWS は目標や、TCO の削減、パフォーマンスの向上、コンプライアンスのようなご希望のビジネス成果に基づいた導入オプションを提供します。



信頼性

AWS は実績のある大規模なプラットフォームを提供します。



グローバルインフラストラクチャ

AWS はクラウドインノベーション業界のリーダーで、さまざまなカテゴリにおける 120 以上のサービスを提供しています。AWS のグローバルインフラストラクチャの詳細をご覧ください。



柔軟性

AWS はデータベースとオペレーティングシステム向けのモダナイゼーションプラットフォームを提供します。

AWS が Microsoft ワークロードに最適なクラウドである理由

AWS は Microsoft ワークロードのあらゆる種類を仮想的にサポートし、Windows Server ワークロードをクラウド内で実行した経験は他社よりも豊富です。事実、AWS は 2008 年に Windows Server インスタンスの提供を開始した初の大手クラウドプラットフォームでもあります。

貴社が Windows Server 向け AWS に移行すべき理由をまだお探しの場合は、以下の 3 つのリスクを考慮してください。

データの紛失 – AWS のようにすべてのクラウドプロバイダーが単一および複数の Microsoft SQL Server データベースからデータを移行する仕組みを把握しているわけではありません。お客様またはクラウドプロバイダーが SQL 移行の複雑さを理解していない場合、価値あるデータを紛失してしまうことも最悪のシナリオとしてあります。

サポートの不足 – AWS は、多数のオンプレミスビジネスアプリケーションが生産終了 (End of Life) のソフトウェアを搭載していたり、サポートを終了したりすることを把握しています。AWS はお客様のご質問や懸念事項に対応できますが、他のプロバイダーはレガシーアプリケーションに精通していないため、お客様一人で解決しなければならない可能性があります。

制限事項 – すべてのプロバイダーが移行開始前の有利な条件を理解していないのと同様に、「もしもの事態」に備えているわけではありません。

AWS は整備されていないプラットフォームから安全に移行できるよう企業をサポートします。実際、貴社のような数万のお客

様が Exchange、.NETapps、SharePoint、SQL Server、Active Directory、Dynamics のようなビジネスに不可欠な Windows ワークロードを実行するうえで AWS に信頼を寄せています。アドビシステムズ、オートデスク、キャピタル・ワン、ゼネラル・エレクトリック、ヘス、カプラン、ピツニー・ボウズ、ライアットゲームズ、シーメンスなど、AWS のお客様は全業界に広がっています。[お客様の事例については、\[AWS 導入事例\] にアクセスしてください](#)。Microsoft Windows Servers 向けの [Amazon Elastic Compute Cloud \(EC2\)](#) を使用した AWS エンタープライズカスタマーは 2014 年から 2017 年の間に 400% 以上成長したと re:Invent 2017 で発表されました。

移行時に別の要因として考慮する必要があるのはライセンスの柔軟性です。AWS にアプリケーションを移行する際に、どの企業もライセンスの持ち込みや管理についてお考えになったことでしょう。[AWS クラウド](#)で新規および既存の Microsoft ソフトウェアライセンスを使用するにはさまざまなオプションがあります。Microsoft ライセンスのコンプライアンスを遵守しながら、Microsoft ソフトウェアを AWS で信頼して実行できます。

Windows ワークロードに AWS が最適な理由

長年の実績

Windows Server ワークロードのクラウドでの実行において 10 年の実績

優れた稼働時間とパフォーマンス

80,000 IOPS/インスタンスを提供して配信

グローバル & 高可用性

20 のリージョンで 60 のアベイラビリティーゾーンを開

カスタマーオブセッション & イノベーション

120 以上のサービスオファー

最大の ISV とパートナー コミュニティ

世界中に数万の APN パートナーを所有

TCO の改善

2006 年以降 数十回の値下げ

セキュリティ & コンプライアンス

58 のコンプライアンス認定

3 年先の計画だけではなく、長期的な計画を戦略的に構築

組織の次の段階を計画する際に、近い将来だけではなく 10 年先を見据えてワークフローの保管場所を戦略的に考える必要があります。旧式のアプリケーションやオンプレミスサーバーはセキュリティ上のリスクがあり、業務の速度も遅くなるため、新しい製品やサービスを市場に投入するのに苦戦しています。これに加えて、Windows Server 2008 や SQL Server 2008 のような旧式のアプリケーションを最新の法律に準拠させるのは困難です。AWS に移行することでイノベーションを進化させやすくなり、非準拠のリスクも減少します。また、AWS にはソフトウェアライセンスを簡素化して最大限に活用するための独自の方法があります。

AWS でモダナイズを図るその他の利点:

エコノミクス/規模



1. より大きなコスト削減

ワークフローをオンプレミスから AWS に移行すると、高額な初期費用が不要で、独立系ソフトウェアベンダー (ISV) のライセンスコストが削減され、柔軟性のある料金モデルをご利用いただけます。



2. 俊敏性の向上

継続的インテグレーションと継続的デリバリー (CI/CD) による開発サイクルの削減で俊敏性が得られます。また、仮想的に無制限のインフラストラクチャリソースをオンデマンドで消費できます。



3. データ分析の改善

データ活用のメリットとして、数十年にわたるビジネス取引や、競争力のある差別化要因となるデータ分析や機械学習イニシアティブ入手できます。



4. 新たな人材発掘の機会

AWS でモダナイズすると、大半の古くなった技術スキルの差異を解消できます。また、中核的なビジネスワークフローをモダナイズするための新しい才能を惹きつけることができます。

キャパシティー/イノベーション/スキル

1. 総所有コスト (TCO) を削減

AWS を使用して新しいアプリケーションを構築してレガシーソリューションをリタイアさせ、コストを削減しましょう。TCO を大幅に削減してリソースを解放できるため、サーバーや構築を管理する代わりに、中核となる役割に注力できます。

2. 長期的な節約を達成

AWS のハイパースケールで広範なサービスと自動化レベルで経時的に増分コストを削減できるため、大幅にコストを最適化できます。

3. 高額なインフラストラクチャをリタイア

AWS でエンタープライズソリューションを導入すれば、高額なレガシーインフラストラクチャと決別して、コストの削減、自動化による俊敏性の確保、イノベーションを促進する無料リソース入手できます。分化されていない作業に集中する必要はありません。

AWS は SQL Server ワークロード向けに多数のメリットを提供します。

- **柔軟なオプション** – AWS で毎日の業務を管理するには Amazon Relational Database Service (RDS)を選択します。データベースの微調整には Amazon EC2 を選択します。ニーズに基づき、従来の SQL Server を移行する時期を貴社のプランに合わせて進めることができます。
- **ライセンスの最適化/強化された高可用性 (HA)/災害対策 (DR)** – AWS で実績のあるプラットフォームをご利用になります。世界中のリージョン内に多数のアベイラビリティゾーン (AZ) を誇る AWS は、他社よりも膨大な数の AZ と重要なワークロードのサポートにおける豊富な経験があります。また、SQL Server を AWS で実行することは、個別の AZ で実行しながらデータを紛失せずに同期レプリケーションが行えることを意味します。これは、最適な長期オプションを考慮する上で重要です。最新のリージョンとアベイラビリティゾーンのリストについては、AWS のグローバルレンフラストラクチャをこちらからご覧ください。
- **業務の合理化** – Amazon RDS で、AWS は必要に応じてリソースの増減を自由自在に調節できます。Amazon RDS for SQL Server は、SQL Server 導入をクラウド内で簡単にセットアップ、操作、拡大できます。お客様はさまざまなバージョンの SQL Server を数分で導入できます。コスト効率も高く、コンピューティング容量のサイズを変更することも可能です。

Amazon RDS がプロビジョニング、バックアップ、ソフトウェアパッチ、監視、高可用性、ハードウェアスケーリングのような時間のかかるデータベース管理タスクを制御することにより、従業員はアプリケーション開発に注力できるようになります。

Amazon RDS は 2012 年にリリースされ、これまでに数千種類ものカスタマーウォークロードの管理において類まれなエクスペリエンスを提供してきました。その結果、他社よりも先にバグを見つけ、お客様に回避策を提供することが可能となっています。その他の AWS サービスも Amazon RDS と互換性があり、お客様のエンタープライズのニーズに対応する単なるリレーショナルデータベースを超えた情報を AWS に与えています。

- **モダナイズの準備** – AWS Database Migration Service (DMS) は、Aurora、MySQL、PostgreSQL、MariaDB のようなパフォーマンスの高いオープンなデータベース管理システムへの移行をサポートします。さらに、Linux に移行することも可能です。これらすべてのことを貴社のプランに沿って完了できます。

AWS は柔軟性を最大化する広範囲なオプションを提供

1 RDS for SQL Server への移行またはアップグレード

- 拡張可能な自動化で数分でデプロイ



2 EC2 での SQL Server への移行またはアップグレード

- 導入オプションの最適なコントロール
- 高度に仮想化された環境を AWS に迅速に導入

3 貴社の予定に合わせて SQL Server をモダナイズ

- SQL Server からモダンなオープンプラットフォームに移行
- Amazon Aurora、Amazon Redshift、MySQL、PostgreSQL、MariaDB

柔軟なオプション

ライセンスの最適化

強化された HA/DR

合理化された操作

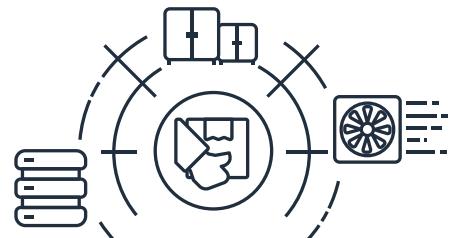
モダナイズに対応

コストを拡大、縮小、最適化および削減する

移行において、コストは別の懸念事項です。クラウドへの移行に投資することにより、ビジネスのワークロード需要に合わせて自由に拡大/縮小できます。これまで見ても、コンピューティング関連コストは四半期ごとまたは年間のハードウェア調達投資コストと関連付けられていました。クラウド技術はリソースとサービスを常に初期化する柔軟性があります。使用した分だけを支払う従量制は、コストを把握、管理、最適化する方法の要となります。

**AWS に移行すると、大きな資本を必要とするインフラストラクチャの購入が削減または不要になります。
また、IT サービスの購入方法や使用方法が変わります。**

オンプレミス（またはコロケーション）



物理的なスペース	ラック
ケーブル	サーバー
冷却	ストレージ
電力	認定
ネットワーク	作業

AWS クラウド

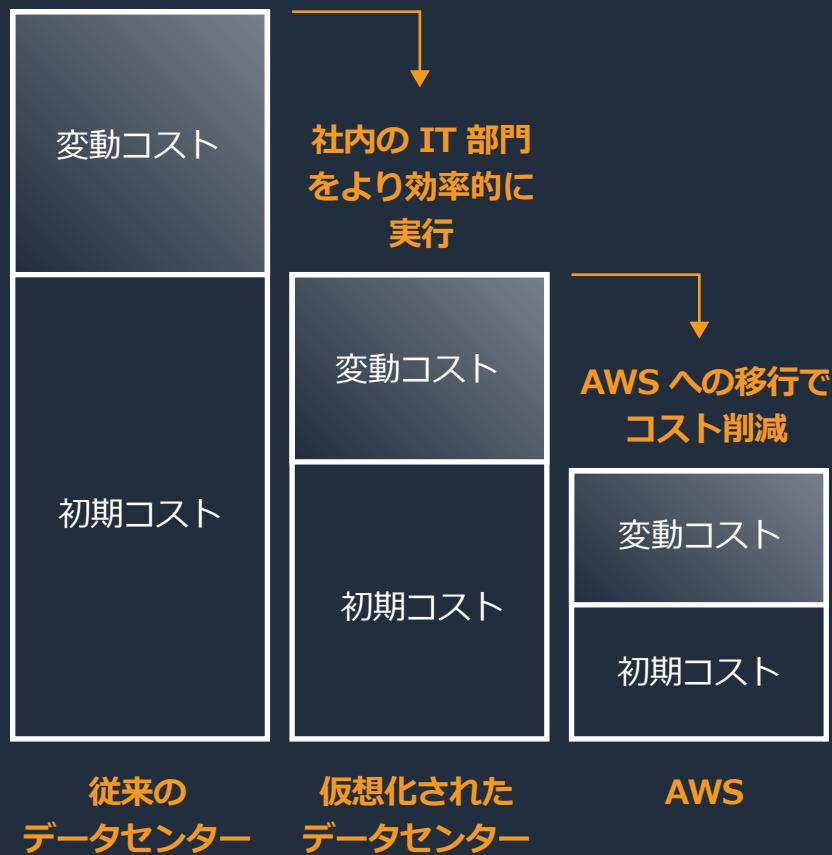


ご利用開始のための
インフラストラク
チャの構築不要

オンプレミス導入の一般的なコスト要因は見過ごされがちで、比較検討もされません。

1. サーバーコスト	ハードウェア - サーバー、ラックシャーシ PDU、ToR スイッチ (+ 保守)	ソフトウェア - OS、仮想化ライセンス (+ 保守)	設備コスト			削減 - 有形資産: 遅延コスト リスクプレミアム 競争力 パフォーマンス向上 ガバナンス など	
	スペース	電力	冷却				
2. ストレージコスト	ハードウェア - ストレージディスク、SAN/FC スイッチ	ソフトウェア - バックアップ	設備コスト				
	スペース	電力	冷却				
3. ネットワークコスト	ネットワークハードウェア - LAN スイッチ負荷分散装置の帯域幅コスト	ソフトウェア - ネットワークの監視	設備コスト				
	スペース	電力	冷却				
4. IT 部門のコスト	サーバー管理者、仮想化管理者、ストレージ管理者、ネットワーク管理者、サポートチーム						
5. その他のコスト	プロジェクト計画、アドバイザー、法務、委託者、管理サービス、不動産、トレーニング、資本コスト						

AWS に移行すると、大きな資本を必要とするインフラストラクチャの購入数が削減または不要になります。また、IT サービスの購入方法や使用方法が変わります。



より安価な変動コスト構造への移行

- ・インフラストラクチャハードウェアの資本集約的投資の削減または排除。
- ・監視、保守、ライセンスにかかるコストを削減。
- ・データセンターおよびコロケーションの間接費の排除。

従量制

- ・追加容量や未使用的容量を削減。
- ・予測駆動型モデルからお客様の需要主導型モデルへとシフト。
- ・ビジネス拡大または縮小のために、俊敏なコストベースに移行。

自動化と生産性の増加

- ・時間やリソースの無駄となる IT 部門の管理作業を削減または排除。
- ・従業員を、分化された価値を高めるアクティビティへと移行。

AWS を使用してコストを最適化する

AWS の広範囲なサービスと料金オプションは、業務に必要なパフォーマンスと容量を維持しながら柔軟および効果的にコストを管理します。AWS で適切なサイズのサービスを簡単に設定し、リザーブドインスタンス(*)を活用し、強力なコスト管理ツールを使用してコストを監視できます。貴社の支出を常に管理できます。

AWS では、多数の革新的なサービスをオンプレミスソリューションのわずかな料金でご利用いただけます。

Amazon RDS for Aurora、Amazon Redshift、その他のサービスは企業グレードのソリューションを実行するのに役立ちます。コストはオンプレミスソリューションと比較してもごくわずかです。

コストの削減やより大規模なイノベーションへの投資を行うために、コストの最適化を 5 つの主な柱に分類しました。

(*)注釈: リザーブドインスタンス (RI) を特定のアベイラビリティーゾーンで使用すると、オンデマンドインスタンス料金と比べ、大幅な割引が適用されます。リザーブドインスタンスは物理的なインスタンスではなく、ご利用のアカウントでオンデマンドインスタンスを使用した場合に適用される課金割引です。EC2 RI が柔軟性を維持しながらコストを削減する方法については詳細をご覧ください。

コスト最適化の 5 つの柱



- **適切なサイズ:** 所定のワークロードに適切なサービスをプロビジョニング。
- **融通性:** 量と時間に基づくニーズでITリソースの消費を増加および縮小。
- **料金モデル:** オンデマンドインスタンス、リザーブドインスタンス、[スポットインスタンス](#)を効果的に使用。
- **ストレージの最適化:** ワークロード向けに適切なストレージオプションを選択。
- **測定 & 監視:** 目標を設定し、目標に対する進行状況を一定の頻度で確認。

[大規模なコスト最適化についての詳細を確認](#)

MicrosoftソフトウェアライセンスをAWS クラウドで 使用するオプション

AWS は同じ企業は二つとないことを把握しています。それが、 Microsoft ソフトウェアライセンスを AWS クラウドで使用するためのオプションを多数用意している理由です。完全互換のMicrosoftライセンスを瞬時に使用し、従量制でAWSと併用できます。または、 Microsoftライセンスをすでに購入している場合は、ご利用のライセンスをAWS クラウドに持ち込むことができます。以下は2つのオプションの詳細とメリットです。

AWS からライセンスを購入する

インスタンスが含まれたライセンスを使用することで、 [Amazon EC2](#) または [Amazon RDS](#) インスタンスとセットになっており 完全互換の Microsoft ソフトウェアライセンスにアクセスできます。初期費用や長期間の投資なしで、従量制でお支払いできます。[Amazon マシンイメージ \(AMI\)](#) は Microsoft Windows Server のみが事前インストールされた状態か、 Windows Server と Microsoft SQL Server が事前インストールされた状態から選択できます。 [Amazon RDS for SQL Server](#) は時間のかかる管理作業なしでデータベースを提供します。 EC2またはRDSのどちらを使用しても、 Microsoftライセンス付きのAWSは多数のメリットがあります。

- AWS がライセンスコンプライアンスを管理
- 最新版および多数のレガシー版の Microsoft ソフトウェアをサポート
- Windows Server クライアントアクセスライセンス (CAL) は不要

ライセンスを AWS に持ち込む

Microsoft ソフトウェアをすでに購入している場合は、AWS クラウドにご利用のライセンスを持ち込む (BYOL) ことができます。

- 永久ライセンスを購入しながらクラウドの効率性のメリットを受けられます
- ハードウェアの追加料金なしでソフトウェアの寿命を延長できます
- 仮想マシンイメージを使用することにより、クラウドへの移行を迅速に行えます

ライセンスを AWS に持ち込むには 2 つのオプションがあります。

- ソフトウェアアシュアランスがない場合: [Amazon EC2 Dedicated Hosts](#) を使用すると、完全にお客様専用のハードウェアにアクセスすることができます。完全にお客様専用として利用できます。これにより、ソフトウェアアシュアランスなしでも Microsoft ソフトウェアライセンスを AWS クラウドに持ち込めるようになりました。[詳細](#)
- ソフトウェアアシュアランスがある場合: [ソフトウェアアシュアランス経由の Microsoft ライセンスモビリティ](#) は多数の Microsoft ソフトウェアライセンスを AWS に持ち込み、Amazon EC2 で使用することができます。[詳細](#)

ライセンスのある Amazon マシンイメージを稼働する

Amazon EC2 インスタンスを [Windows Server ベースの AMI](#) またはインスタンスが含まれている [Amazon RDS for SQL Server](#) ライセンスと購入すると、Amazon はライセンスコストを負担し、コンプライアンスを遵守します。Amazon EC2 と Amazon RDS の両方がさまざまな種類とサイズのインスタンスを提供しているため、対象ワークロードに最適な設定を選択できます。[Windows Server に搭載された Amazon EC2 AMI](#) はクライアントアクセスライセンス (CAL) を必要としません。また、管理目的のために、Microsoft リモートデスクトップサービスには 2 つのライセンスが含まれています。インスタンスが含まれている [Amazon EC2 for Windows Server](#) ライセンスを購入するとライセンスの間接費が排除され、必要なコンピューティングリソースを迅速にプロビジョンできます。

詳細については、<http://aws.amazon.com/windows/amis> にアクセスしてください。

既存のライセンスを Dedicated Hosts に持ち込む

Amazon EC2 は、完全にお客様専用として利用できるハードウェアへのアクセスを許可する [Dedicated Hosts](#) を提供します。ソフトウェアアシュアランスなしでも、ご利用のライセンスソフトウェアを専用インフラストラクチャで使用できます。ご利用の MSDN ライセンスを AWS の [Amazon EC2 Dedicated Hosts](#) または[専有インスタンス](#)で使用すると、開発やテストのニーズをサポートできます。

ライセンスマビリティで既存のライセンスを持ち込む

Microsoft ソフトウェアで[ソフトウェアアシュアランス](#)を購入している場合、既存の Microsoft ボリュームライセンスの投資メリットを受け、追加の Microsoft ライセンス料金なしで AWS に移行できると思われます。[ライセンスマビリティ](#)のメリットは、有効な [Microsoft ソフトウェアアシュアランス](#)の対象サーバーアプリケーションを使用している Microsoft のお客様が利用できます。[AWS VM Import](#) を使用すると、仮想マシンイメージをオンプレミス環境から Amazon Cloud に持ち込むことや、既存の Microsoft ソフトウェアライセンスと仮想マシンの設定を AWS に持ち込むことができます。

完全なリストについては、<https://aws.amazon.com/jp/windows/resources/licensemobility/>にアクセスしてください。

ご質問はありますか？ [Windows ライセンスについてのよくある質問をご覧ください。](#) その他のご質問につきましては[こちら](#)からお問い合わせください。

お客様のために生産性を向上し、レガシーインフラストラクチャをモダナイズする

企業がクラウドへの移行を選択する一番の理由は、ビジネスが成長する上で必要な俊敏さとスピードを得られる点です。オンプレミスサーバーでは通常10~18週間かかるところ、クラウドコンピューティングを使用することで数千ものサーバーを数分で稼働させることができます。AWS クラウドはコンピューティング、ストレージ、データベースから継続

的な統合、データ分析、人工知能まで、120を超えるサービスを提供します。これは、アイデアの発想から実行までを数か月ではなく数分で完了できることを意味します。

以下は AWS のお客様がクラウドに移行するその他の主な理由です。

生産性の向上

「全従業員の生産性を向上させるためにクラウドに移行しました。当社は合併準備を進めていたため、データセンターを統合したり、プロジェクトをクラウドへ合理的に移行したりする上で AWS が頼りになりました。」

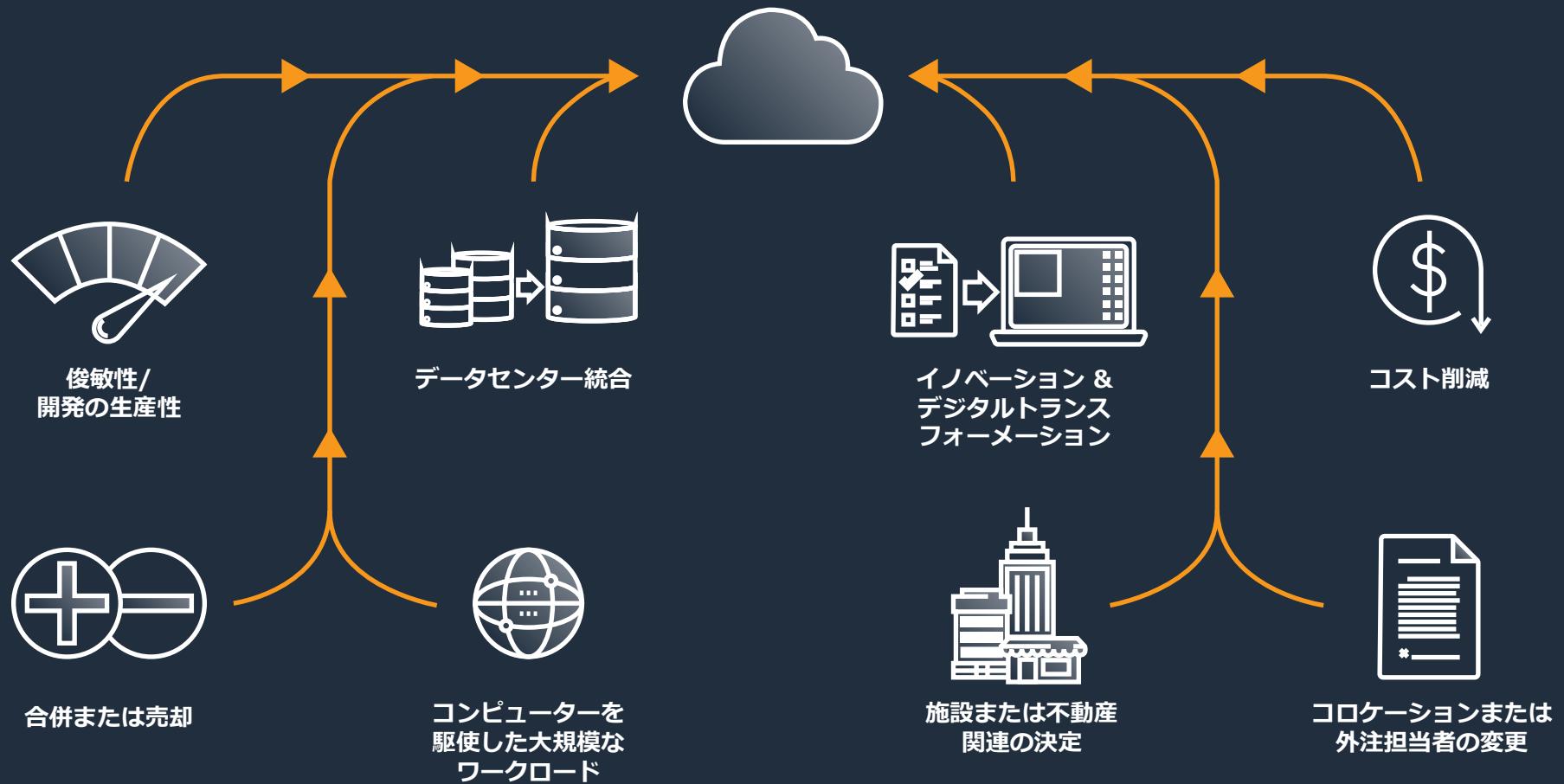
- AWS のお客様

ビジネスのモダナイズ

「当社は大規模なデジタルトランスフォーメーションプログラムの一部として最新技術を採用し、当社のビジネスを完全に再考しようしていました。もちろん、AWS でコストを削減できたことにより、当社の収益向上にも役立ちました。」

- AWS のお客様

一般的な移行要因



AWSへの移行方法: 一般的な戦略

クラウドへの移行と言ってもその規模はさまざまです。単一および多数のデータセンターの移行、そして單一アプリケーションよりも大規模なシステムポートフォリオの移行も含まれます。クラウドへの移行を決定する際には、いくつかの要素が起因します。データセンターのリース契約の終了、必要なハードウェアアップグレード、ソフトウェアライセンスの更新、規制コンプライアンスを順守するための位置情報要件、世界的な市場拡大、開発者の生産性向上、または標準設計の必要性が含まれます。成功したす

べての移行にはいくつかのコンポーネントが共通していますが、貴社にとって最適なアプローチを決定するうえで、すべての企業に使える汎用的なソリューションはありません。AWSは移行に関する知識と、企業のITポートフォリオのクラウド移行をサポートした際に培った経験を組み合わせています。AWSは多数のお客様が役立つと感じた2つのモデル「5段階の移行プロセス」と「6つの一般的な移行戦略」を開発しました。

5段階の移行プロセス



段階 1:

移行準備とビジネス計画。
失敗を避けるために計画
します。



段階 2:

ポートフォリオの検出と
計画。
クロール、ウォーク、ラン。



段階 3/段階 4:

アプリケーションの設計、
移行、検証。
俊敏で、柔軟で、反復的。



段階 5:

モダナイズされた運
用モデル。
クラウドへの移行。

クラウドへの移行で一般的な 6つの移行戦略（「6つの R」）

1. リホスト(REHOST):

「リフトアンドシフト」とも呼ばれます。

2. リプラットフォーム(REPLATFORM):

「リフトアンドシフト」とも呼ばれます。

3. 再購入(REPURCHASE):

既存の環境を置き換えることは「使用廃止、購入」とも呼ばれます。

4. リファクタリング/再設計 (REFACTOR/REARCHITECT)):

アプリケーションが設計および開発された方法を変更します。通常、クラウドネイティブな機能が導入されます。

5. 廃止(RETIRE):

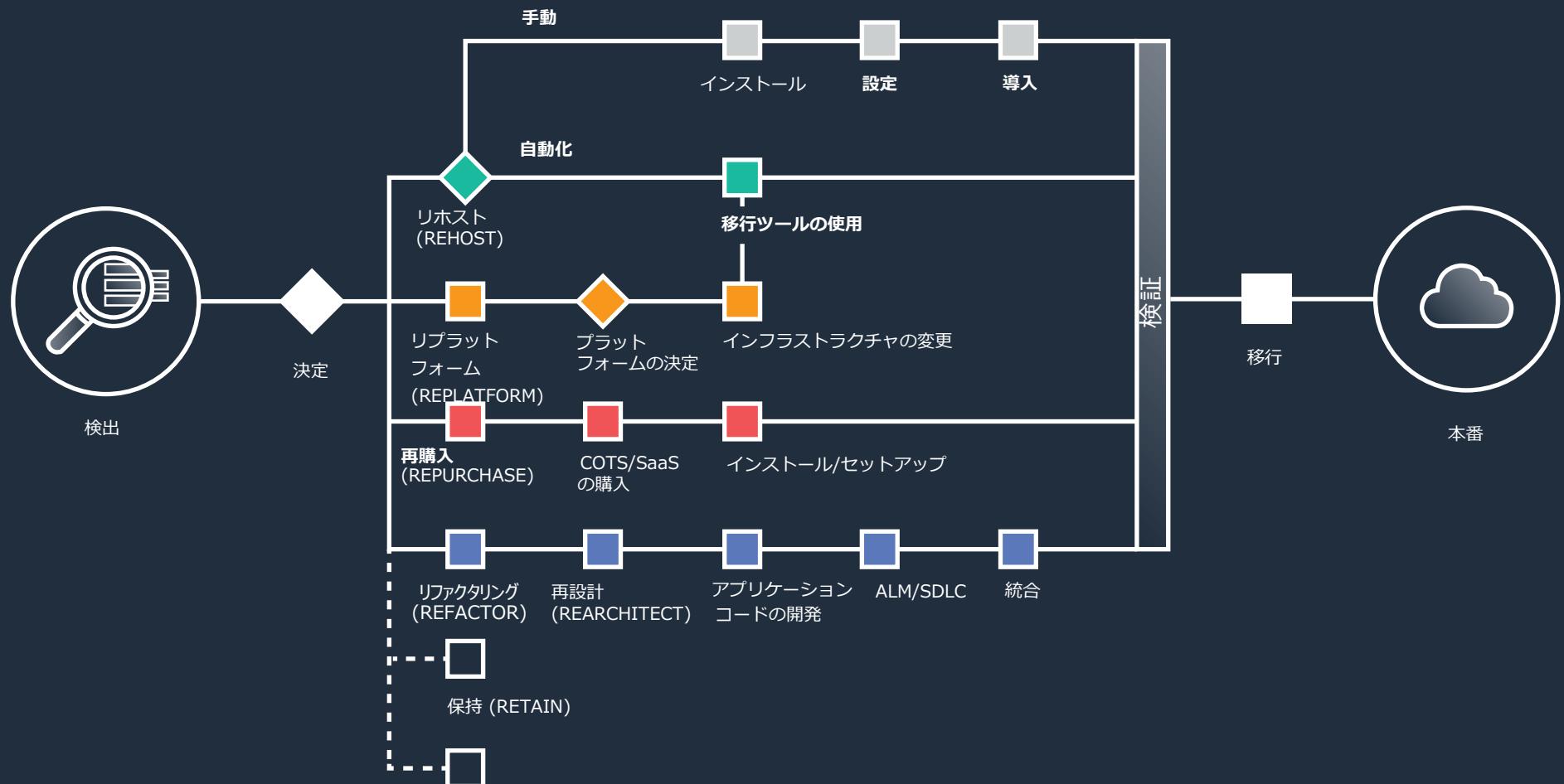
IT ポートフォリオの不要な部分を廃止またはアーカイブします。

6. 保持(RETAIN):

さしあたり何もせず、再検討するだけです。

詳細については、eBook 『AWSへの移行：ベストプラクティスと戦略』をダウンロードしてください。

6つの一般的な移行戦略: 「6つの R」



COTS: 商用オフザシェルフ

SaaS: サービスとしてのソフトウェア

ALM: アプリケーションライフサイクル管理

SDLC: ソフトウェア開発ライフサイクル

廃止 (RETIRE)

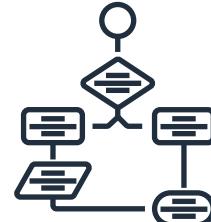
保持 (RETAIN)

移行ツール:

AWS は Amazon Server Migration Service や Amazon Database Migration Service のようなサービスを提供し、組織が移行を簡素化および自動化するためにサポートします。これに加えて、AWS は、組織がオンプレミスアプリケーションやクラウドアプリケーションをシームレスに統合するためのアプリケーションプロローカーを提供します。結果として、組織は技術的な要求ではなくビジネス戦略に基づいて移行を調整できます。

信頼されるプロバイダーでクラウドへの移行を加速する

ビジネスアプリケーションとは貴社の経営をサポートし、意思決定、インサイトの入手、価値の高いデータの処理を可能にするエンジンです。デジタルトランスフォーメーションジャーニーの一部として [AWS への移行](#)を行うと、新しいレベルの運用効率性に到達し、拡張性やパフォーマンスが高まります。こうしたことを考慮し、クラウドへの移行には経験豊富なプロバイダーが必要です。データセンターを廃止する知識や、アプリケーションをクラウドへ移行するための正しいプログラムやエンタープライズ技術を持っている必要があります。AWS は [Migration Acceleration Program](#) と、データベース、サーバー、データの移行サービスを提供し、クラウドへの移行を達成するための正しいツールを提供します。



移行方法



AWS と
パートナーツール



AWS トレーニング



APN パートナー



AWS プロフェッショナル
サービス

既存の投資価値を最大化する

成熟したクラウドジャーニーで、組織は既存のハードウェア、ソフトウェア、ビジネスアプリケーション価値の最大化を望むでしょう。デジタル戦略の一部として、ハイブリッド環境の実行や、Microsoft Windows Server、VMWare Cloud、Oracle、またはIBM 上に構築された既存のソリューションの利用を最大化することが求められる場合があります。AWS を導入すると、革新的な技術を使用して、レガ

シーアプリケーションをクラウドネイティブソリューションと統合するプラットフォーム上で既存のすべてのシステムを実行できます。これにより、最も価値のあるエンタープライズアプリケーションをクラウド内で実行し、レガシー、新規、ハイブリッドアプリケーションのアセットから最大限の収益を得ることができます。

AWS DMS と AWS SCT を使用するタイミングとは？

AWS Database Migration Service:

AWS にデータベースを迅速および安全に移行/複製。

AWS Schema Conversion Tool:

既存のデータベーススキーマを、あるデータベースエンジンから別のデータベースエンジンへ変換。



モダナイズ

移行準備とビジネス計画。
失敗しないために計画します。



移行

ポートフォリオの検出と計画。
実機検証や移行テスト



複製

アプリケーションの設計、
移行、検証。
俊敏で、柔軟で、反復的。

検出と移行の追跡



AWS Migration Hub



AWS Application
Discovery Service

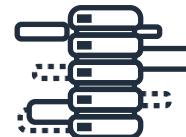
サーバーとデータベースの移行



AWS Server
Migration Service
(SMS)



AWS Database
Migration Service (DMS)



VMware Cloud on AWS

データ移行



Amazon S3
Transfer
Acceleration



AWS Snowball
/ Snowball Edge



AWS Snowmobile



AWS Direct Connect



Amazon Kinesis
Firehose

AWS Marketplace



AWS Marketplace にアクセス

AWS が移行に最適な理由

SQL Server を使用するビジネスは、SQL Server が提供する下位互換性と、データをさまざまなシステムからシームレスに統合する方法に依存しています。AWS はオンプレミスからレガシーシステムまですべてと併用できる柔軟性があるため、結合力のあるインフラストラクチャを構築できます。SQL Server の内側も外側も把握している AWS で移行を簡単に行うことができます。ビジネスがクラウドへの移行を考慮する際は、すべてのクラウドプロバイダーが同じわけではないと認識することが重要です。

固有のニーズに対応する AWS パートナー

アマゾン ウェブ サービスでは、お客様を起点としてすべてが始まります。AWS パートナーネットワーク (APN) は優れたカスタマーエクスペリエンスを促進するために、パートナーが AWS ベースのビジネスを構築できるよう注力しています。これを実現するために、お客様のニーズに特化した専門知識を持つ APN パートナーによるグローバルなエコシステムを活用しています。APN パートナーは貴社の成功に焦点を当て、AWS が提供するあらゆるビジネス利点をお客様が得られるようサポートしています。AWS に関する深い専門知識を持つ APN パートナーは、クラウド導入ジャーニーのどの段階でも貴社をうまくサポートし、ビジネス目標を達成するよう支援します。

Microsoft ワークロードパートナーソリューション: AWS と Microsoft の専門知識を備えた信頼される APN パートナーのサポートで、Microsoft ベースのソリューションをクラウドに移行、拡大、または開発します。AWS は、Microsoft ワークロードの AWS への移行経験が証明されている APN パートナーとのみコラボレーションします。

APN パートナーには 2 種類あります。

- **APN コンサルティングパートナー** – あらゆる規模のお客様に対し、AWS 上でのワークロードとアプリケーションの設計、開発、構築、移行、および管理を支援するプロフェッショナルサービス企業です。
- **APN テクノロジーパートナー** – AWS プラットフォームでホストされている、または AWS プラットフォームと統合されているソフトウェアソリューションを提供します。

[APN パートナーを検索する](#)

AWS の導入を開始する

AWS の導入により組織のコストやリソースが削減されるほか、複雑性が緩和されてより多くの時間をイノベーションに費やせるようになります。AWS でアプリケーションをモダナイズすることが重要である理由をご理解いただけましたか？ Windows、SQL 2008、そして貴社のようなお客様のサポートで10 年を誇る実績を持つ AWS が、導入の各ステップをサ

ポートするため、安心して移行を開始できます。旧来のインフラストラクチャを維持するのではなく、ビジネスの新しいイニシアティブを促進するために時間を有意義に使いましょう。間もなく SQL 2008 のサポートも終了します。これからは組織を AWS に移行する時代です。

投資を最大限に活用するために、AWS クラウドに移行しませんか？
AWS にお問い合わせください。